

平成 24 年 12 月 26 日

会 員 各 位

日本分析化学会有機微量分析研究懇談会
委員長 竹内 豊英

有機微量分析研究懇談会創立 60 周年記念大会シンポジウム
第 80 回 日本分析化学会有機微量分析研究懇談会
第 92 回 計測自動制御学会力学量計測部会
第 30 回 合同シンポジウム

実行委員長 竹内豊英

有機微量分析研究懇談会創立 60 周年記念大会シンポジウム 開催案内（第 1 信）

第 80 回 日本分析化学会有機微量分析研究懇談会
第 92 回 計測自動制御学会力学量計測部会
第 30 回 合同シンポジウム

寒気厳しき折、会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 80 回有機微量分析研究懇談会と第 92 回計測自動制御学会力学量計測部会の第 30 回合同シンポジウムは、2013 年 5 月 30 日（木）～ 6 月 1 日（土）に岐阜市「長良川国際会議場」において、日本分析化学会、日本化学会、日本薬学会の協賛を得て開催することになりました。

本シンポジウムは、1953 年に京都大学医学部で第 1 回元素分析シンポジウムが開催されて以来、今回 60 周年を迎えることとなりました。このたび、皆様と 60 周年の節目を祝すとともに、記念行事の他、「元素分析・計量技術」をはじめとする微量分析に関わる研究発表や情報交換を通じ、会員皆様の交流がより深化することを祈念いたしております。この機会に多くの方々にお集まりいただき、創立 60 周年を祝していただきますとともに、日頃の研究成果をご発表いただきますようよろしくお願い申し上げます。

節目となる大会として、新企画も用意して関係者一同皆様のご来場をお待ちしております。実行委員会では、ポスト技術研修会として岐阜ならではの鵜飼いを企画いたしました。また、初日の夕刻には、「夕べの集い」を新設し、語らいの場を提供できればと願っております。土曜日には昨年引き続き見学会を企画しております。「参加して良かった」と 1 人でも多くの方から拝聴できるよう実行委員会はその準備に鋭意努めております。

岐阜県では、本年秋に「ぎふ清流国体」が開催され、「長良川うかいミュージアム」も新設されました。岐阜市の玄関でもある岐阜駅周辺も随分綺麗になりました。皆様には、ご多忙中とは存じますが、何卒ご参加賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

有機微量分析研究懇談会創立 60 周年記念大会シンポジウム 開催案内 (第 1 信)

第 80 回 日本分析化学会有機微量分析研究懇談会

第 92 回 計測自動制御学会力学量計測部会

第 30 回 合同シンポジウム

主催： 日本分析化学会有機微量分析研究懇談会

共催： 計測自動制御学会力学量計測部会

後援： 岐阜観光コンベンション協会・岐阜大学工学部

協賛： 日本分析化学会・日本薬学会・日本化学会

企画概要

会 期 2013 年 5 月 30 日 (木) ～ 6 月 1 日 (土)

講演会 (特別講演・依頼講演, ポスター講演)

日時： 5 月 30 日 (木) 13 時 ～ 31 日 (金) 16 時

会場： 長良川国際会議場 大会議室 (4 階)・国際会議室 (5 階) 他

<http://www.g-ncc.jp/>

(〒502-0817 岐阜市長良福光 2695-2 TEL 058-296-1200)

技術研修会

日時： 5 月 31 日 (金) 16 時 30 分～18 時 30 分

(19 時より希望者は長良川鵜飼い見物)

会場： 岐阜都ホテル ザ・スカイバンケット <http://www.miyakohotels.ne.jp/gifu/>

ザ・スカイバンケット

(〒502-0817 岐阜市長良福光 2695-2 TEL 058-295-3100)

夕べの集い (新企画：語りながら夕食をともにする会です)

日時： 5 月 30 日 (木) 18 時 00 分～20 時 00 分

会場： 岐阜都ホテル (フィレンツェ (予定))

カタログ・機器展示

日時： 5 月 30 日 (木) 13 時 ～ 31 日 (金) 15 時

会場： 長良川国際会議場 大会議室前

見学会 <エクスカーション>

日時： 6 月 1 日 (土) 9 時～15 時頃

研修場所：クスリ博物館, 河川環境楽園

実行委員会

創立 60 周年記念大会シンポジウム実行委員 (敬称略, 50 音順)

形見武男 株式会社 S・T 分析研究所

栗木武男

酒井達子 名城大学分析センター

榊原和久 ザルトリウス・メカトロニクス・ジャパン株式会社

関 宏子 千葉大学分析センター

竹内豊英 岐阜大学工学部 (実行委員長)

松寄 剛 メトラー・トレド

リムリーワ 岐阜大学工学部

特別講演・依頼講演予定（敬称略）

特別講演： 岡田哲男（東京工業大学大学院理工学研究科）

題目 「氷を用いる分離と計測の展開」

依頼講演： 板谷芳京（元金沢大学）

題目 「差動熱伝導度法による重水素化合物の分析
－軽水素及び重水素分析値の計算法－」

依頼講演： 成田九州男（ミクロアナリティカ・成田）

題目 「有機微量分析用標準試料の検定分析と評価」

依頼講演： 酒井達子（名城大学分析センター）

題目 「標準試料検定小委員会に携わって」

依頼講演： 石川薫代・刈谷智恵子・佐々木典子・○関 宏子（千葉大学分析センター）

題目 「どう使う？ミクロ電子天びん ～定量分析の基本～」

申込先・問合せ先

創立 60 周年記念大会シンポジウム実行委員 リムリーワ

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1

TEL/FAX: 058-293-2815 E-mail: lim@gifu-u.ac.jp

※ 住所や所属部署、担当者等の異動があった方、現在第 1 信を郵送でお受け取りの方で今後メール配信を希望される方は、お手数ですが上記までご連絡下さい。

ポスター発表申込要領※今回のシンポジウムでは一般口頭発表は予定しておりません。

申込締切： 2013 年 2 月 15 日（金）必着

以下の内容を、封書、FAX または E-mail（件名：合同シンポジウム講演申込）にて、上記申込先・問合せ先宛にお送り下さい。

- ① 申込者氏名
- ② 連絡先住所（所在地）
- ③ 電話番号
- ④ FAX 番号
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ 所属機関（和文名および英文名）
- ⑦ 講演題目（和文題目および英文題目）
- ⑧ 発表者氏名（講演者の前に○印）
- ⑨ 発表者英文氏名
- ⑩ 講演の概要（100 字程度）

講演要旨

原稿締切：2013年3月29日（金）必着

以下の書式に従い、A4版で図表を含め原則として2頁以上4頁以内でご作成をお願いいたします。

フォント : 10.5ポイント

左右マージン : 25 mm

上下マージン : 25 mm

38文字/行, 38行/頁

講演題目 左に講演番号記載スペースをとる。

要旨の最後に、講演題目・発表者・所属の英文表記をお願いいたします。

英文による abstract も併記して下さい。

以下のいずれかの方法で提出して下さい。カラー原稿もモノクロ印刷となります。

- ① 指示に従って作成し、上質紙に印刷したものを、封筒に「合同シンポジウム要旨」と明記し、上記の申込先・問合せ先に郵送して下さい。
- ② pdf ファイルを作成し、以下のアドレスに送信して下さい。
lim@gifu-u.ac.jp (件名：合同シンポジウム講演)
作成に当たり以下 a～c の条件を守って下さい。
 - a. フォントは、必ず埋め込んで下さい。
 - b. 白黒で出力し、ジョブオプションで“print”あるいは“press”を選択して下さい。
 - c. ファイル名は氏名の英語表記としてください(例：yuki.pdf など)。
- ③ MS-Word ドキュメントファイルを②のアドレスに送信する。但し、以下の条件を厳守して下さい。

日本語フォント：MS明朝

英文フォント：Century または Times New Roman

講演時間および発表機器

ポスター発表：プレビュー (4分) + コアタイム (1時間) を予定しています。

(時間は、発表件数によって多少変動いたします)

発表機器：液晶プロジェクターを用意します。

なお、プログラムの編成は実行委員会にご一任下さい。

参加登録費等の払込要領

※参加申し込みは、別紙「参加申込書」にて受け付けます(参加申込書はホームページからもダウンロードできます)。

必要事項をご記入の上、郵送、FAX、またはメールで **3月29日(金)まで**にご連絡ください(**事前登録対象**)。なお、見学会につきましては申し込み順で、定員(約30名)になり次第締め切らせていただきます。見学会会費を除く参加費および通信費(有機微量分析研究懇談会会員のみ対象)は **5月20日**までにお振り込みください。有機微量分析研究懇談会会員は、シンポジウムの参加の有無に関わらず、平成25年度通信費(1,000円)をお振り込みください。

参加登録費

会員	3月29日以前の登録	4,000円	
	3月30日以降～当日登録	5,000円	
	(*会員とは日本分析化学会有機微量分析研究懇談会会員, 計測自動制御学会力学量計測部会会員ならびに協賛学会(日本分析化学会, 日本化学会, 日本薬学会)の会員を指します。)		
非会員		6,000円	
学生		2,000円	
技術研修会会費		6,000円	
鶴飼い見物(無料)			
見学会会費		(4,000円・会期中徴集)	
通信費(平成25年度分)		1,000円	(有機微量分析研究懇談会会員のみ徴集)
夕べの集い(新企画)		3,000円	
要旨集のみ		3,000円	(送料込)

振替払込書の通信欄に申込内容を明らかにして, 下の郵便振替口座にお払い込み下さい。
銀行口座にお振込の場合は, 参加申込書に「振込元銀行名」を記載して下さい。

郵便振替口座: 00190-1-613273 有機微量分析研究懇談会
(第2信に同封する振替用紙をご利用下さい。)

銀行口座: 武蔵野銀行 みずほ台支店
店番号: 076
口座番号: 084453(普通)
口座名義: 有機微量分析研究懇談会事務所

【注意】

- 1) 参加者1名につき1枚の郵便振替払込書をご使用下さい。振替払込書には参加者氏名(ふりがな), 住所(所在地), 電話番号ならびに協賛学会会員の方は所属学会名を通信欄に必ずご記入下さい。
- 2) 参加登録の事前払込がない場合は, 当日扱いとなります。また, 直前のキャンセル(5月21日以後の申し出)については返金しかねますので, 予めご了承下さい。
- 3) 事前登録対象の方でも5月21日以降に送金された場合は当日扱いとなり, 不足分がある場合には会場でご請求申し上げます。
- 4) 通信費(1,000円/年)は, 有機微量分析研究懇談会会員各位への連絡に使う費用です。有機微量分析研究懇談会会員の方は, 創立60周年記念大会シンポジウムに参加できない場合も, 必ずお払い込み下さるようお願い申し上げます。

宿泊予約

宿泊予約は各自でお願いいたします。

長良川国際会議場に隣接する岐阜都ホテル(技術研修会会場)が便利です。岐阜駅周辺には多くのホテル等がご利用になれます。

会場へのアクセス

岐阜駅(JR・名鉄)から公共交通機関(バス)がご利用になれます。所要時間約20分です。会場周辺に無料駐車場はありますが, 開門・閉門時間が指定されております。長良川国際会議場

と岐阜都ホテル共通の地下駐車場（有料）もご利用になれます。岐阜都ホテルに宿泊されますと駐車料金は無料となります。

URL

創立 60 周年記念大会シンポジウム：<http://www1.gifu-u.ac.jp/~bunseki/60anniversary/>

長良川国際会議場・会場への公共交通機関情報：<http://www.g-ncc.jp/>

岐阜都ホテル：<http://www.miyakohotels.ne.jp/gifu/>

参加申込書

有機微量分析研究懇談会創立 60 周年記念大会シンポジウム

第 80 回 日本分析化学会有機微量分析研究懇談会

第 92 回 計測自動制御学会力学計測部会

第 30 回 合同シンポジウム

メールで申し込まれる方は、添付あるいはメール本文に下記内容を記載して下さい。

参加申し込み（該当するものにチェック☑をつけて下さい）

- シンポジウム
- 技術研修会（5月31日）
- 長良川鶉飼い（5月31日）
- タベの集い（5月30日）
- 見学会（6月1日；定員約30名になり次第締め切り）（4,000円・会期中徴集）
- 要旨集のみ

参加登録費等の支払い方法（該当するものにチェック☑をつけて下さい）

- 郵便振替 銀行振込 当日払い
- ※第2信に同封の振込用紙をご使用頂くか、第1信に記載の郵便振替口座にお振り込み下さい。
※銀行振込の場合は振込元の銀行名を[備考]欄に記載して下さい。
※見学会の会費は、シンポジウム会場にて支払いをお願い致します。

送金内容（該当するものにチェック☑をつけて下さい）

- 参加登録費：会員 3月29日以前の登録 4,000円
 - 参加登録費：会員 3月30日以降～当日登録 5,000円
- ※会員とは日本分析化学会有機微量分析研究懇談会会員、計測自動制御学会力学計測部会会員
ならびに協賛学会（日本分析化学会、日本化学会、日本薬学会）の会員を指します。
- 参加登録費：非会員 6,000円
 - 参加登録費：学生 2,000円
 - 技術研修会費 6,000円
 - タベの集い 3,000円
 - 通信費（平成25年度分） 1,000円（有機微量分析研究懇談会会員のみ）
 - 要旨集のみ 3,000円（送料込）

氏名（フリガナ）	
所属機関	
連絡先住所	
TEL	
FAX	
E-mail	
振込金額	
備考	

申し込み締め切り：2013年（平成25年）5月20日（月）

送付先：lim@gifu-u.ac.jp